**様式5.日本遺伝子細胞治療学会役員等の利益相反自己申告書**

（算出期間：　　　　　　　　　　〜　　　　　　　　　）

日本遺伝子細胞治療学会理事長　　　殿

申告者氏名：

所属（機関・部局）名：

本学会での役職名：

本学会所属委員会名：

A. 申告者自身の申告事項

|  |  |
| --- | --- |
| **①企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職（アドバイザー・コンサルタント等も含む）の有無と報酬額**（1つの企業・団体からの報酬額が年間100万円以上のものを記載） | 有・無（どちらかを選択）（有の場合は下記内容を企業・団体ごとに記載） |
| 企業・団体名：役割（役員・顧問等）： 金額区分：① 100万円〜500万円未満 □② 500万円以上　　　　　　□ |
| **②株の保有と、その株式から得られる利益**（1つの企業の1年間の利益が100万円以上のもの、あるいは当該株式の5％以上保有のものを記載） | 有・無（有の場合は下記内容を企業ごとに記載） |
| 企業名： 持ち株数： 申告時の株価（一株あたり）：　　　　　　　　円金額区分：① 100万円〜500万円未満 □② 500万円以上　　　　　　□企業名： 持ち株数： 申告時の株価（一株あたり）：　　　　　　　円 金額区分：① 100万円〜500万円未満 □② 500万円以上　　　　　　□ |
| **③企業や営利を目的とした団体から特許権使用料として支払われた報酬**（1つの特許使用料が年間100万円以上のものを記載） | 有・無（有の場合は下記内容を特許ごとに記載） |
| 企業・団体名：特許名： 金額区分：① 100万円〜500万円未満 □② 500万円以上　　　　　 □企業名： 特許名： 金額区分：① 100万円〜500万円未満 □② 500万円以上　　　　　 □ |
| **④企業や営利を目的とした団体より、会議の出席（発表、座長・司会等）に対し、拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演・座長・司会料等）**（1つの企業・団体からの講演料が年間合計50万円以上のものを記載） | 有・無（有の場合は下記内容を企業・資金提供者ごとに記載） |
| 企業・団体名： 金額区分：① 50万円〜200万円未満 □② 200万円以上　　　　 　□ |
| **⑤企業や営利を目的とした団体が支払った原稿料**（1つの企業・団体からの原稿料が年間合計50万円以上のものを記載） | 有・無（有の場合は下記内容を企業・資金提供者ごとに記載） |
| 企業・団体名： 金額区分：① 50万円〜200万円未満 □② 200万円以上　　　　　 □ |
| **⑥企業や営利を目的とした団体が提供する研究費（受託研究費、寄附金等）・寄附講座等・研究員等の雇用費**（1つの企業や団体から支払われた直接経費の総額が年間100万円以上のものを記載）※奨学寄附金については申告者個人、申告者の所属する部局、あるいは代表者に支払われた場合記載する。※寄附講座等については、申告者が寄附講座等に所属している場合記載する。 | 有・無（有の場合は下記内容を各研究ごとに記載） |
| 企業・団体名： 項目区分：a. 共同研究費b. 受託研究費c. 治験費d. 研究助成金e. 寄付金f. 寄附講座等g. 研究員等の雇用費h. その他金額区分：① 100万円〜1,000万円未満 □② 1.000万円以上　　　　　 □企業・団体名： 項目区分：金額区分：① 100万円〜1,000万円未満 □② 1.000万円以上　　　　　 □ |
| **⑦企業や営利を目的とした団体が支払ったその他の報酬**（研究とは直接無関係な、旅行、贈答品等）（１つの企業・団体から受けた報酬が年間５万円以上のものを記載） | 有・無（有の場合は下記内容を企業・団体ごとに記載） |
| 企業・団体名： 報酬内容：金額区分：① 5万円〜20万円未満 □② 20万円以上　　　　　 □ |

B. 申告者の配偶者、一親等親族、または収入・財産を共有する者の申告事項

該当者氏名（申告者との関係）：

|  |  |
| --- | --- |
| **①企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職（アドバイザー・コンサルタント等も含む）の有無と報酬額**（1つの企業・団体からの報酬額が年間100万円以上のものを記載） | 有・無（有の場合は下記内容を企業・団体ごとに記載） |
| 企業・団体名：役割（役員・顧問等）：金額区分：① 100万円〜500万円未満 □② 500万円以上　　　　　 □ |
| **②株の保有と、その株式から得られる利益**（1つの企業の1年間の利益が100万円以上のもの、あるいは当該株式の5％以上保有のものを記載） | 有・無（有の場合は下記内容を企業ごとに記載） |
| 企業名：持ち株数：申告時の株価（一株あたり）：　　　　　　　　円金額区分：① 100万円〜500万円未満 □② 500万円以上　　　　　 □ |
| **③企業や営利を目的とした団体から特許権使用料として支払われた報酬**（1つの特許使用料が年間100万円以上のものを記載） | 有・無（有の場合は下記内容を特許ごとに記載） |
| 企業・団体名：特許名：金額区分：① 100万円〜500万円未満 □② 500万円以上　　　　　 □ |
| **④企業や営利を目的とした団体が支払ったその他の報酬**（研究とは直接無関係な、旅行、贈答品等）（１つの企業・団体から受けた報酬が年間５万円以上のものを記載） | 有・無（有の場合は下記内容を企業・団体ごとに記載） |
| 企業・団体名： 報酬内容：金額区分：① 5万円〜20万円未満 □② 20万円以上　　　　　 □ |

誓約：私の利益相反に関する状況は上記の通りであることに相違ありません。私の日本遺伝子細胞治療学会の職務遂行上で妨げとなる、これ以外の利益相反状態は一切ありません。上記の利益相反自己申告書の内容を十分に考慮し、社会的疑念を招くことなく日本遺伝子細胞治療学会の職務を遂行します。なお、本申告書の内容は、社会的・道義的な観点から要請があった場合は、公開することを承認します。

　　　　　　　　　　　　　　　　申告日 （西暦）　　　 年　　　 月 　　　日

申告者署名

（本申告書は、任期満了、あるいは委員の委嘱撤回の日から３年間保管されます）